

委員会の焦点

～委員会審査報告から～

総務環境委員会 議会費印刷製本費修正案を可決

総務環境委員会に付託された議案は、予算議案（補正を含む）9件、条例案件6件、事件案件2件で、慎重審査の結果、平成23年度予算において、議会費の印刷製本費の増額を求める修正案が提出され、賛成多数により修正案が可決されました。その他の部分については原案どおり可決すべきものと決しました。「塩尻市みんなで支える自治会条例」の議案に対しては、賛成及び反対の討論があり、採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決しました。その他付託議案についても採択されました。平成23年度予算は、地方交付税の増額は見込まれるものの、臨時



平成23年度 予算書



新たに設置された防災行政無線施設

財政対策債は大幅な減額となり、市税の大幅な増収も見込めない等、財源確保が大変厳しい。また扶助費や医療費の大幅な伸びが見込まれ、不足する財源を基金に頼らざるを得ない状況です。「限られた予算の重点配分」「財政健全性の堅持」「財源の確保」の3つの基本的考え方により、経費の徹底した削減に取り組み、主要な政策課題に積極的に対応していきたいとの説明を受けました。議案質疑では、委員より、議員と理事者は市政の両輪であるが、予算執行者としての市長の在り方はどうかとの質問に、理事者は予算執行者として、より効果的な予算執行を心がける義務がある。議会の予算執行に当たっても、市民により正しい情報が伝わるよう、議会でも検

討りたいとの答弁でした。また旧人材エリア用地のマレットゴルフ場はあくまで暫定的な利用と思うがとの問いに、塩尻マレットゴルフ協会とその旨の覚書を締結しているとの説明でした。産科については環境整備というよりも医師を確保することが重要との意見等ありました。塩尻市税条例の一部改正は、法人市民税は現行の制限税率を標準税率に改める税の軽減策です。塩尻市国民健康保険条例の一部条例改正は、厳しい財政状況にある国民健康保険事業特別会計の健全化のために、税率をアップするものです。終了後、防災行政無線施設が福祉センター2階消防防災課に設置されたことにより、状況視察を行いました。

福祉教育委員会 民間保育園開設・市立 榎川保育園建設へ

福祉教育委員会は3月8日・9日に開催し、条例案件3件、平成23年度、塩尻市一般会計予算・住宅新築資金等貸付事業特別会計予算・塩尻市奨学資金貸与事業特別会計予算・塩尻市介護保険事業特



社会福祉センター

別会計予算及び補正予算など予算案件7件の審査を行い、いずれも、全員一致をもって原案のとおり可決すべきものとなりました。

条例案件では「塩尻市社会福祉センター条例の一部を改正する条例」について、これまで指定管理委託をしていた社会福祉センターを市の直接管理に変えることに伴う改正で、嘱託職員4名体制のうち、相談員については、利用者への影響を考え、社会福祉協議会からの派遣とするとの説明がありました。

23年度一般会計予算では市民交流センター管理諸経費について、「従来示してきた見込み額と比べてどうか」との質問に「市占有部分の管理委託費、電気、水道料金及び共益費の分担金、駐車場使用料金